

Chuki 電気温水器 取扱説明書

マイコン型 (9h通電制御型)

【配管内蔵】

- ・ CS-202MEC2-S ・ CS-302MEC2
- ・ CS-402MEC2 ・ CS-502MEC2

【外部配管型】

- ・ CS-302MEC ・ CS-402MEC
- ・ CS-502MEC

スタンダード型 (深夜電力)

【配管内蔵型】

- ・ CS-202MB2A-S

【外部配管型】

- ・ CS-202MBA ・ CS-302MBA
- ・ CS-402MBA ・ CS-502MBA

パワーアップ型 (5h第2深夜電力)

【外部配管型】

- ・ CS-202MPBA ・ CS-302MPBA

このたびは中機電気温水器をお買い上げくださいまして、ありがとうございました。

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、お読みになった後は保証書とともに、分かりやすい場所に保管してください。

マイコン型の特徴について

- 1.電力会社に申請することにより、「通電制御型」の特別料金割引が受けられます。
 - 2.専用リモコン（別売品）を取り付けることにより、リモコンからの操作が可能となります。
- 更に、時間帯別料金制度の申請をすることにより、「時間帯別電灯」対応型にもなります。

上記につきましては、据付工事店または最寄りの電力会社にご相談ください。

も く じ

安全のために必ずお守りください

- ・ 警告……………1～2
- ・ 注意……………2～3
- ・ ご使用にあたってのお願い ……3

各部の名前とはたらき

- ・ 温水器の構造 ……4～8
- ・ 操作部の説明 ……9

ご使用方法

- ・ ご使用前の準備 ……10
- ・ 沸き上げ湯温の設定 ……10

凍結防止について

- ・ 凍結防止ヒーターによる方法 ……11
- ・ 蛇口から湯水を流す方法 ……11

日常の点検とお手入れ

- ・ 逃し弁の点検 ……12
- ・ 漏電遮断器の点検 ……12
- ・ タンクのお手入れ ……12
- ・ 本体・配管の点検 ……12

長期間使用しないときには

- ・ タンクの水抜きをする……………13

修理を依頼される前に

- ・ こんなときは故障ではありません ……14
- ・ “故障かな？”と思ったときは……………15

定期点検のおすすめ

- ・ 長くご使用いただくために……………16
- ・ 部品の交換について……………16

保証について

- ・ 故障した場合は？……………16
- ・ 保証期間は？……………16
- ・ 修理用部品の最低保有期間は？ ……16
- ・ アフターサービスの連絡先は？ ……16
- ・ 保障期間経過後は？……………16

仕様

- ・ 仕様……………17～19

安全のために必ずお守りください

- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、据付工事説明書とともにお使いになる方がいつでも見られる所に保管してください。据付工事説明書も必ず据付工事店（販売店）から受け取ってください。

■誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明します。

■本文中に使われる図記号の意味は次のとおりです。

(本体の表示)

| | | | |
|---|--|---|--|
|  警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があります。 |  禁止 |  アース線接続 |  感電注意 |
|  注意 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつきます。 |  分解禁止 |  指示にしたがう |  高温注意 |
| |  接触禁止 | |  発火注意 |

|  警告 | |
|---|--|
| <p> 給湯時は湯水混合栓に手を触れない やけど注意</p> <p>やけどをすることがあります。</p>  | <p> 使いはじめはやけどに注意する やけど注意</p> <p>特に朝の使いはじめは、空気の混ざった熱湯が飛び散る場合があります。</p>  |
| <p> 排水時はお湯に手を触れない やけど注意</p> <p>やけどをすることがあります。</p>  | <p> 逃し弁点検時は内部の配管に手を触れない やけど注意</p> <p>やけどをすることがあります。</p>  |
| <p> シャワー使用時や給湯時は、湯温を指先等で確認する 確認</p> <p>湯温を確認しないと、やけどをすることがあります。</p>  | <p> 近くにガス類や引火物を置かない 禁止</p> <p>発火・火災になることがあります。</p>  |
| <p> 異常（こげ臭いなど）時は、漏電遮断器の電源レバーを下げて、電源を「切」にして、お買い上げの販売店または販売会社（添付のアフターサービス連絡先一覧表参照）へ連絡する</p> <p>異常のまま使用すると故障や感電、火災の原因になります。</p> <p>こげ臭いわ</p>  | <p> 前面カバーを開けない 分解禁止</p> <p>開けると、感電することがあります。</p>  |

警告



改造をしない（修理技術者以外の方は）
（分解・修理をしない）

分解禁止

発火したり、異常動作してけがをすることがあります。



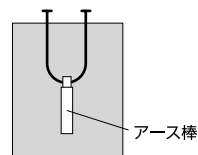
アース工事を確認する

アース工事

工事に不備があると、故障や漏電のときに感電することがあります。

アースの取付けは、据付工事店または販売会社（アフターサービス連絡先一覧表参照）へ連絡する。

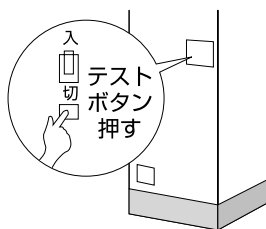
ヒートポンプユニット、貯湯タンクユニットからのアース線



漏電遮断器の動作を確認する

動作確認

故障のまま使用すると、感電することがあります。



注意

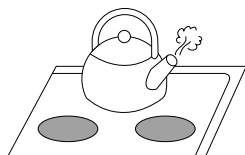


そのまま飲用しない

禁止

長時間のご使用によってタンク内に水アカがたまったり、配管材料の劣化などによって水質が変わることがあります。飲用される場合は、下記の点に注意し、必ず一度ヤカンなどで沸騰させてからにしてください。

- 必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水を使用してください。
- 熱いお湯が出てくるまでの水（配管にたまっている水）は、雑用水としてお使いください。
- 固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用せず直ちに、据付工事店（販売店）へ点検を依頼してください。



機器を満水にしてから電源を入れる

満水確認

機器に水がない状態で電源を入れると、故障の原因になります。



逃し弁の点検をする

点検

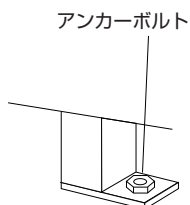
点検しないとタンクや配管が破損したり、逃し弁から水漏れしたりすることがあります。また、水漏れにより電気代、水道代が高くなったり、家屋などへの不具合が発生することがあります。



脚がアンカーボルトで固定されているか確認する

確認

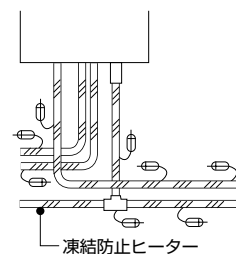
固定されていないと、地震のとき、機器が倒れてけがをすることがあります。



凍結防止対策の確認をする

確認

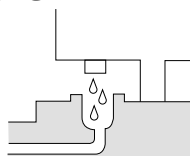
凍結するとタンクや配管が破裂し、やけどや水漏れをすることがあります。



防水処理・排水処理されているか据付工事店へ確認する

確認

水漏れが起きた場合、大きな被害につながるおそれがあります。



必ず排水処理をする



タンクの熱湯を直接排水しない

禁止

やけどをすることがあります。また、排水管などを破損することがありますのでタンク内を水にしてから排水してください。



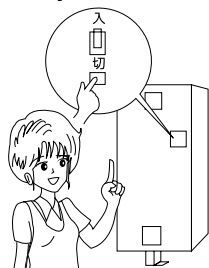
! 注 意



電源確認

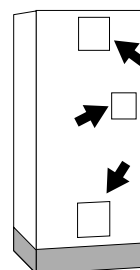
1ヶ月以上使用しないときは、漏電遮断器の電源レバーを下げて電源を「切」にし、タンクの排水をする

排水しないと水質が変化することがあります。



操作カバー・操作窓・配管カバーは閉じる

開けておくと雨水やゴミが入り、漏電や感電することがあります。



その他の注意

蛇口からお湯を出すと、白く濁ったお湯が出る

水中に溶け込んでいる空気が熱せられ、蛇口を開けたときに大気圧まで減圧され、細かい気泡となって出る現象です。少し時間をおくと消えてしまい、全く無害です。

蛇口からお湯を出すと、油分や臭いが出る

使い始めに、配管工事のときの油や配管接着剤等の臭いが、お湯に混ざって出てくる場合がありますが、しばらく使うと消えます。

ご使用にあたってのお願い

使用にあたっては、以下のことをお守りください。

お湯を上手に使う

1日に使用できるお湯の量は限りがあります。

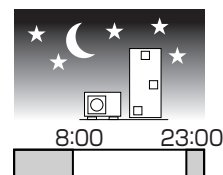
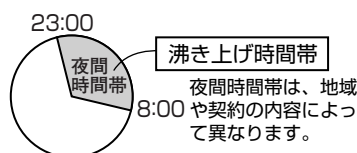
- シャワーは止めながら（髪を洗っているときは止めましょう。）
- 洗いのするときも止めながら



流しっぱなしで使用せず、こまめに止めましょう。

夜間時間帯のご使用について

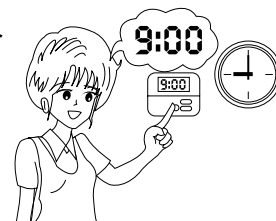
この給湯機は主に、夜間時間帯にお湯を沸かしますので、この時間帯にお湯を使うと、設定温度まで沸き上がらないことがあります。



リモコンを使用して時間帯別で使用する場合

リモコンの時刻を確認する

リモコンの時刻が進んだり遅れたりした場合は、台所リモコンで時刻を合わせ直してください。



時刻がずれていると、タンク内をわき上げるとき、ずれた分の時間は電気料金の高い昼間電力を使用するため、電気料金は割高になります。

温水器の構造

配管内蔵マイコン型

- ・ CS-302MEC2 (300L)
- ・ CS-402MEC2 (400L)
- ・ CS-502MEC2 (500L)

保温材

お湯が冷めないように放熱を少なくします。

タンク

お湯を貯めておきます。

逃し弁

沸き上げ時の膨張水を排出し、タンク内の圧力上昇を逃す装置で、タンク内を一定圧力(100kPa)以下にします。

給湯口

お湯が出てくる口です。

電気絶縁管

温水器本体と配管の間を電気絶縁します。

温度過昇防止器

異常温度を検知した場合、電路を遮断し、沸騰を防止します。

温度過昇防止器

空だきした場合、安全のため通電を停止します。

発熱体

お湯を沸かすためのヒーターです。

排水栓

タンク内を清掃する時や、タンク内を空にするときに使用します。

マイコン基板

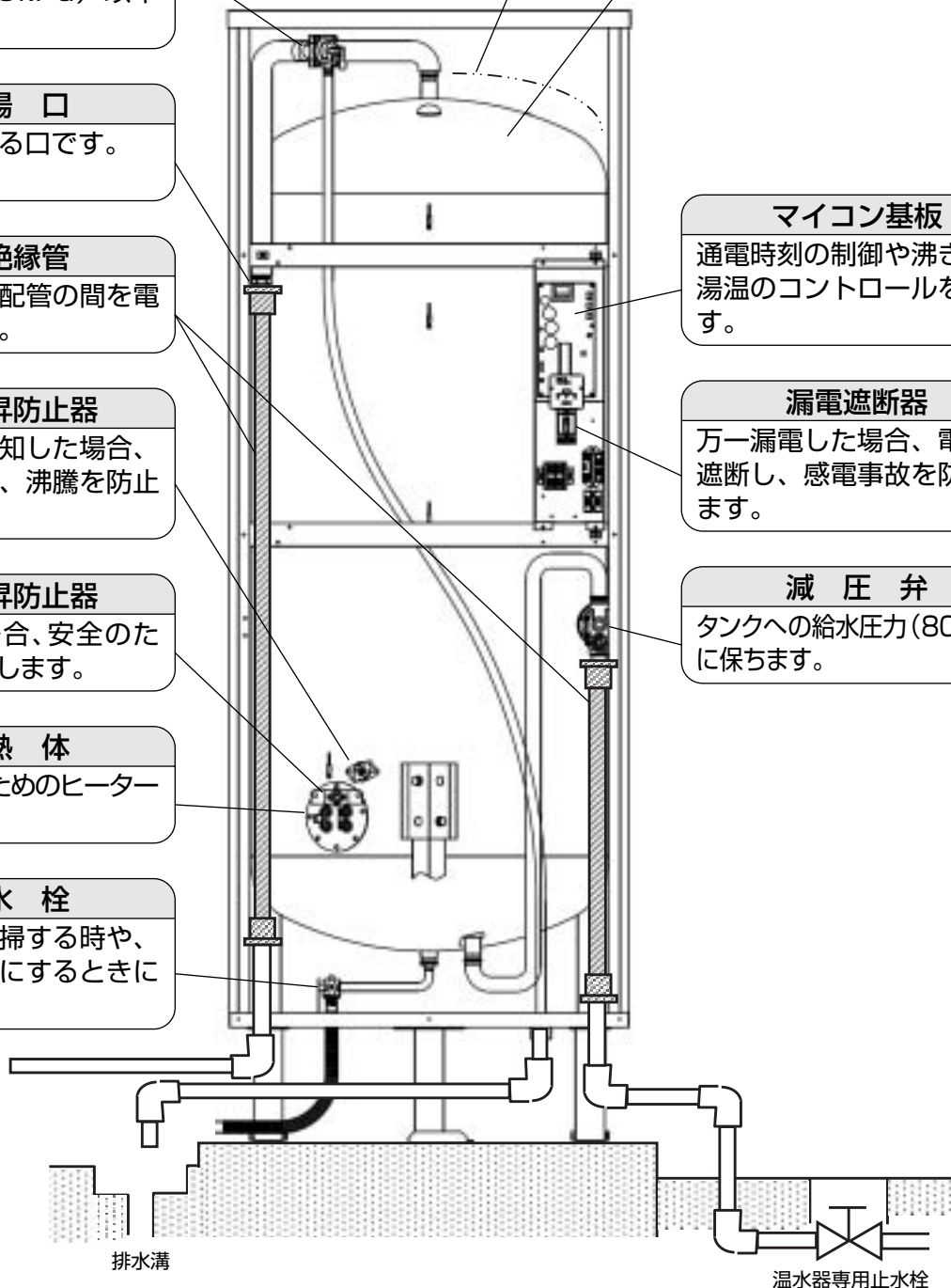
通電時刻の制御や沸き上げ湯温のコントロールをします。

漏電遮断器

万一漏電した場合、電路を遮断し、感電事故を防止します。

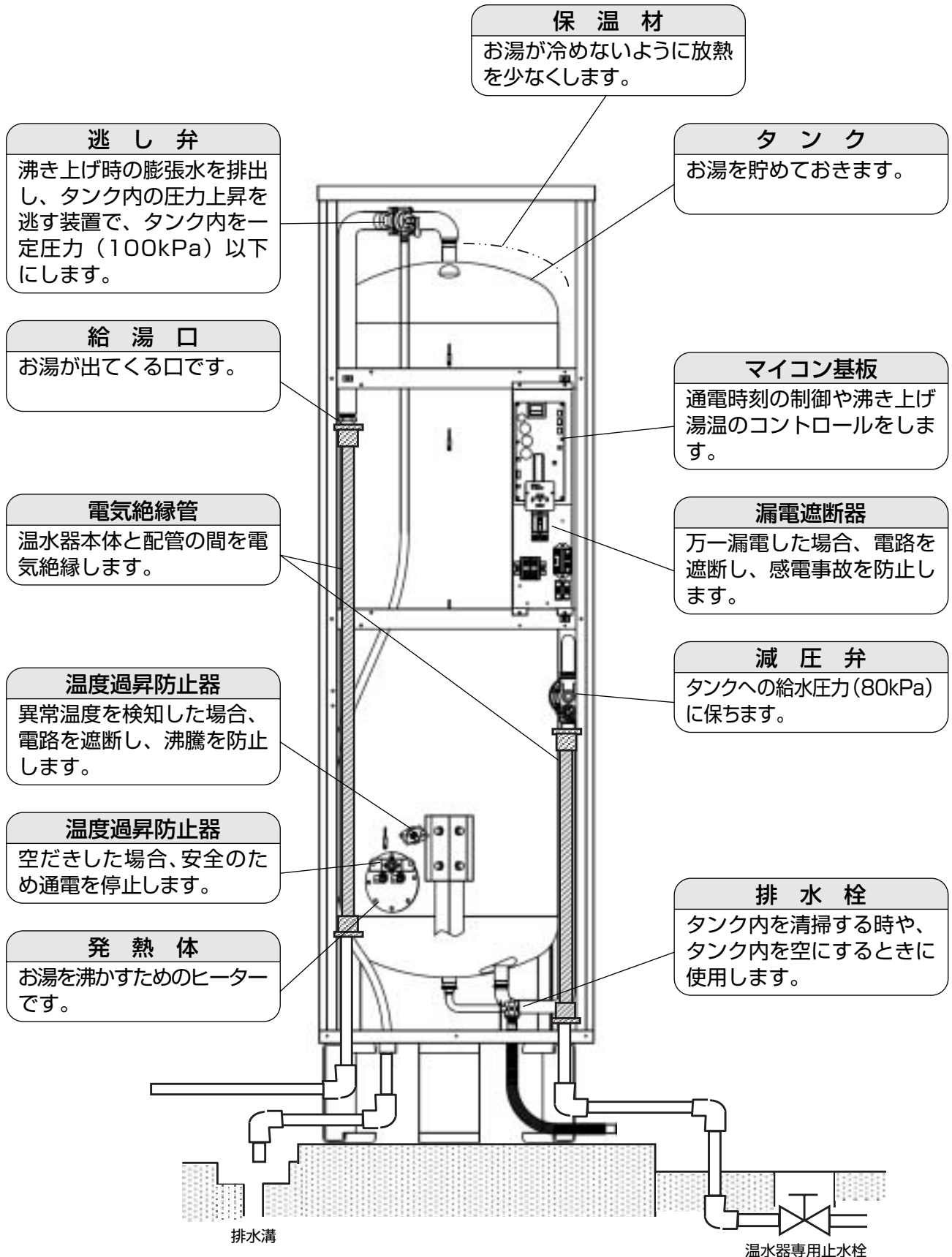
減圧弁

タンクへの給水圧力(80kPa)に保ちます。



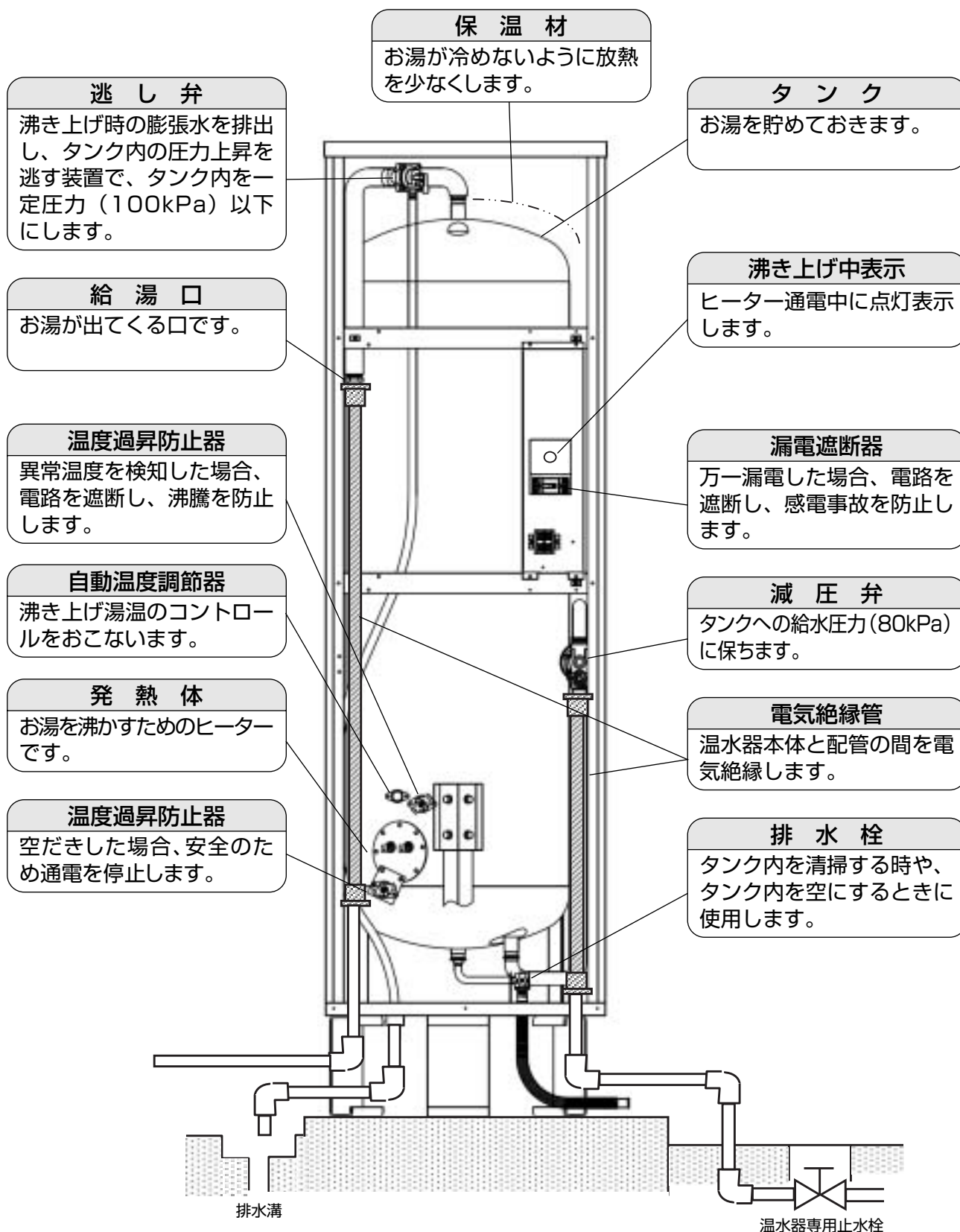
配管内蔵マイコン型 (スリム型)

・ CS-202MEC2-S (200L)



配管内蔵スタンダード型 (スリム型)

CS-202MB2A-S (200L)



外部配管マイコン型

- ・ CS-302MEC (300L)
- ・ CS-402MEC (400L)
- ・ CS-502MEC (500L)

逃し弁 (付属部品)

沸き上げ時の膨張水を排出し、タンク内の圧力上昇を逃す装置で、タンク内を一定圧力 (100kPa) 以下にします。

給湯口

お湯が出てくる口です。

自動空気抜き弁 (別売部品)

沸き上げ途中に発生する、空気を排出します。

保温材

お湯が冷めないように放熱を少なくします。

タンク

お湯を貯めておきます。

温度過昇防止器

異常温度を検知した場合、電路を遮断し、沸騰を防止します。

マイコン基板

通電時刻の制御や沸き上げ湯温のコントロールをします。

温度過昇防止器

空だきした場合、安全のため通電を停止します。

漏電遮断器

万一漏電した場合、電路を遮断し、感電事故を防止します。

発熱体

お湯を沸かすためのヒーターです。

電気絶縁管

温水器本体と配管の間を電気絶縁します。

減圧弁給水ユニット (別売部品)

タンクへの給水圧力を、80kPaに保ちます。

排水栓

タンク内を清掃する時や、タンク内を空にするときに使用します。

外部配管スタンダード型・パワーアップ型

(沸き上げ温度固定式)

- ・CS-202MBA (200L) ・CS-202MPBA (200L)
- ・CS-302MBA (300L) ・CS-302MPBA (300L)
- ・CS-402MBA (400L) ・CS-502MBA (500L)

給湯口

お湯が出てくる口です。

保温材

お湯が冷めないように放熱を少なくします。

温度過昇防止器

異常温度を検知した場合、電路を遮断し、沸騰を防止します。

自動温度調節器

沸き上げ湯温のコントロールをおこないます。

発熱体

お湯を沸かすためのヒーターです。

温度過昇防止器

空だきした場合、安全のため通電を停止します。

減圧弁給水ユニット(別売部品)

タンクへの給水圧力を、80kPaに保ちます。

逃し弁(付属部品)

沸き上げ時の膨張水を排出し、タンク内の圧力上昇を逃す装置で、タンク内を一定圧力(100kPa)以下にします。

自動空気抜き弁(別売部品)

沸き上げ途中に発生する、空気を排出します。

タンク

お湯を貯めておきます。

沸き上げ中表示

ヒーター通電中に点灯表示します。

漏電遮断器

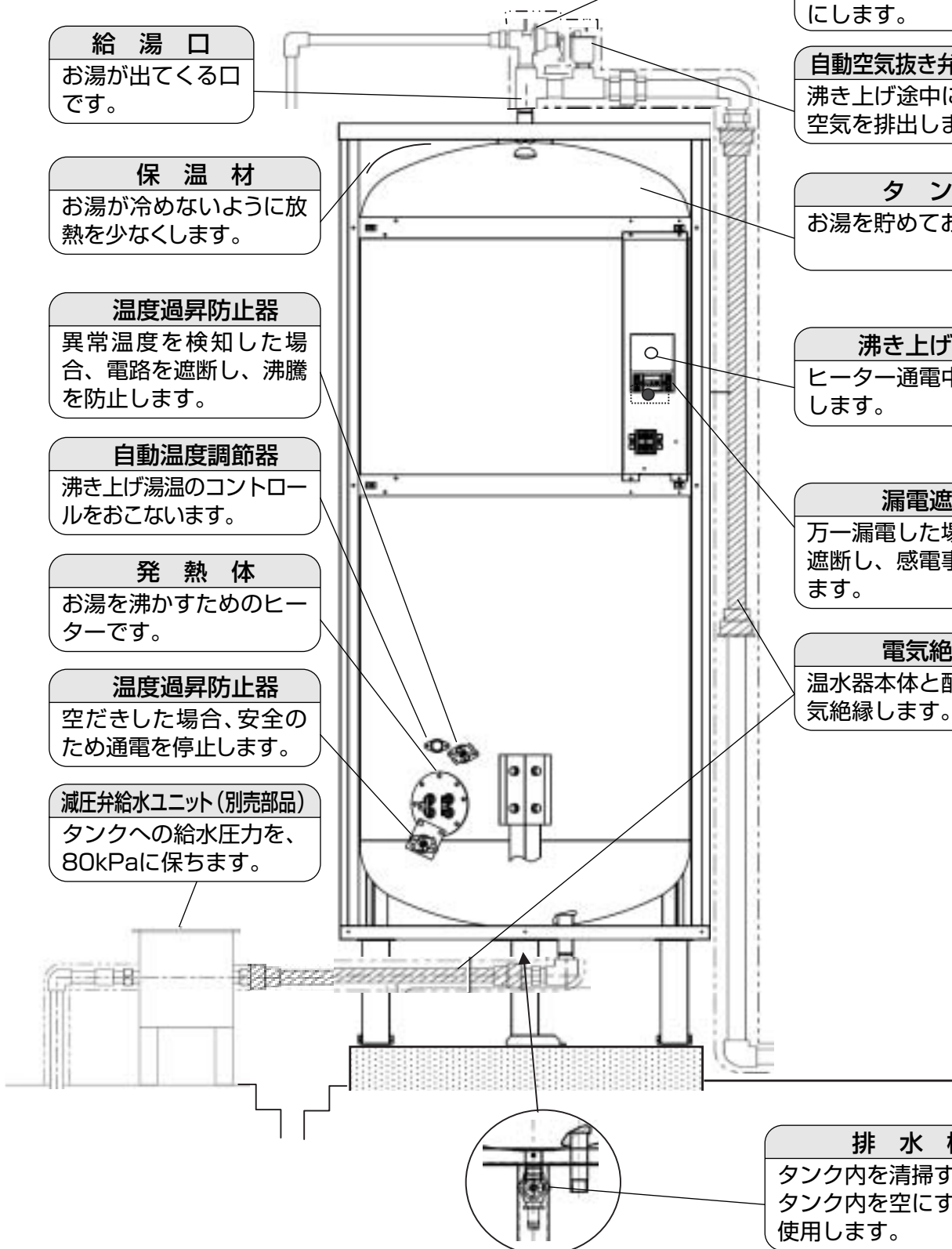
万一漏電した場合、電路を遮断し、感電事故を防止します。

電気絶縁管

温水器本体と配管の間を電気絶縁します。

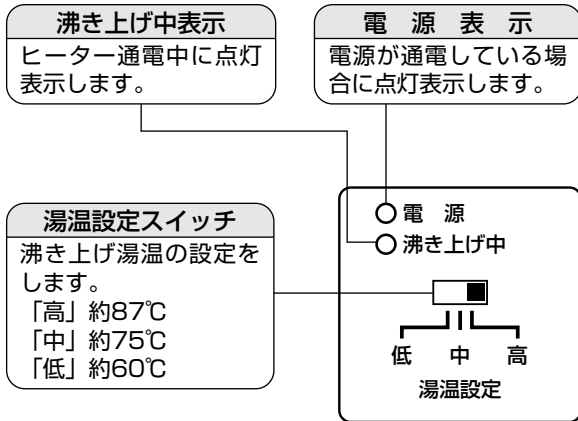
排水栓

タンク内を清掃する時や、タンク内を空にするときに使用します。

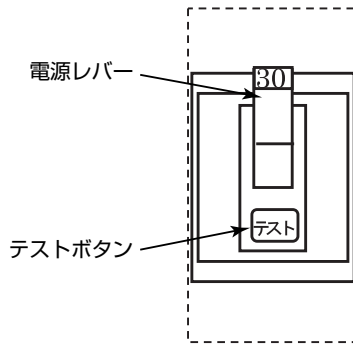


操作部の説明

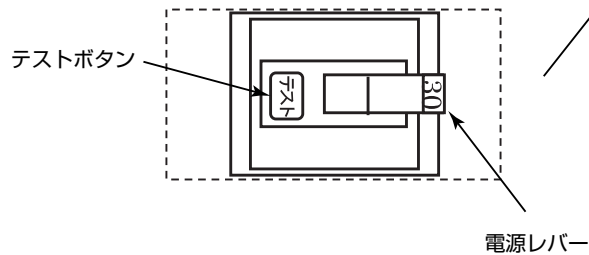
(マイコン型 沸き上げ設定部)



(マイコン型 漏電遮断器)



(スタンダード・パワーアップ型 漏電遮断器)



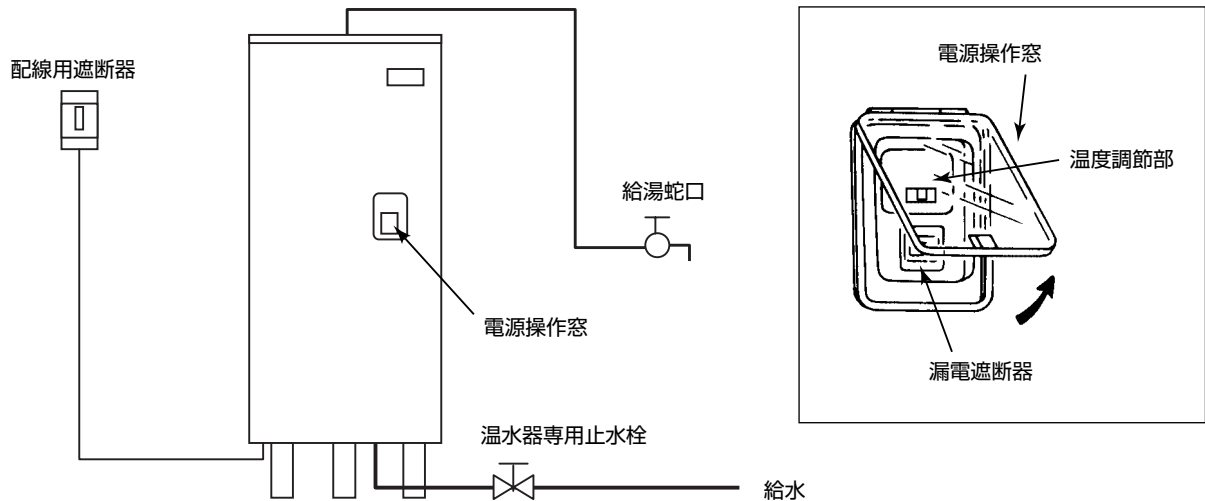
注意：テストボタンを押すと、電源レバーが勢いよく動作しますので、指に当たらないよう注意してください。

ご使用方法

ご使用前の準備

温水器のタンクが満水になっている事を確認してから通電開始をおこなってください。

1. 使い始めやタンクの清掃後などで、タンクが空の状態のときは、温水器専用止水栓を開き、給湯蛇口を開きます。（満水までに30～40分程度かかります）
2. 蛇口から水が出るとタンク内は満水になりましたので、蛇口を閉めます。
3. 電源を入れます。（配線用遮断器および、温水器本体の漏電遮断器）



沸き上げ湯温の設定

マイコン型（MEC型およびMEC2型）は、湯温設定スイッチの操作により、沸き上げ湯温を変更することができますので、使用量や季節によって設定を変更してください。

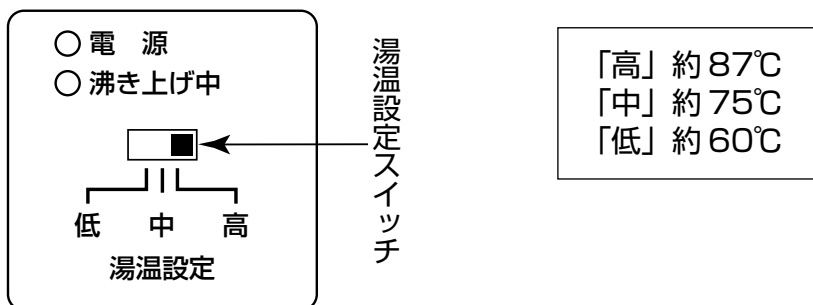
なお、湯切れ防止のため、使い始めは「高」での使用をお奨めします。

（スタンダード型は、設定温度の変更はできません。）

- 温水器本体の電源操作窓カバーを開け、沸き上げ湯温の設定をします。

マイコン型

設定スイッチを横にスライドさせて、設定してください。



- 【注意】
1. 沸き上がり湯温は、2～3℃前後ばらつくことがあります。
 2. タンク内のお湯は、時間の経過とともに少しずつ温度が低下します。
 3. 給湯栓から出るお湯は、配管途中の放熱により、温度低下します。

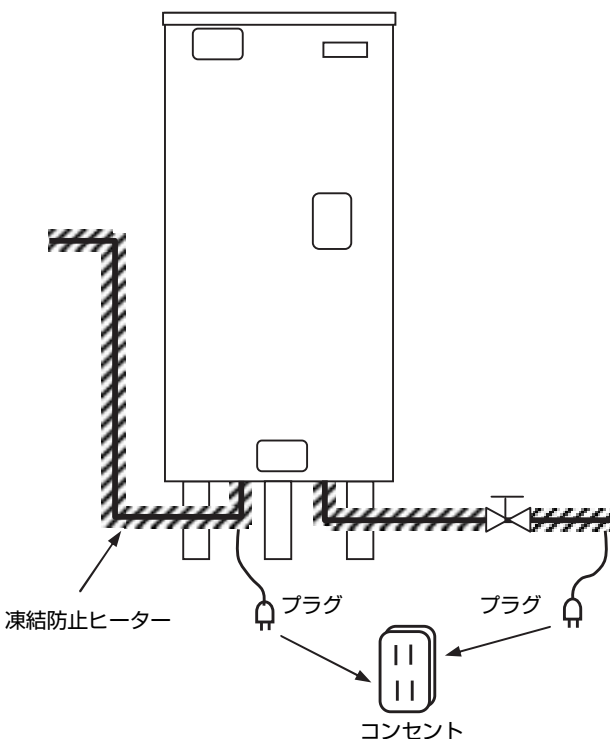
凍結防止について

配管用保温材での保温工事が施工されていても、冬期に周囲温度が0℃以下になる場所では、配管が凍結する事がありますので、凍結防止ヒーターによる保温工事をお奨めします。

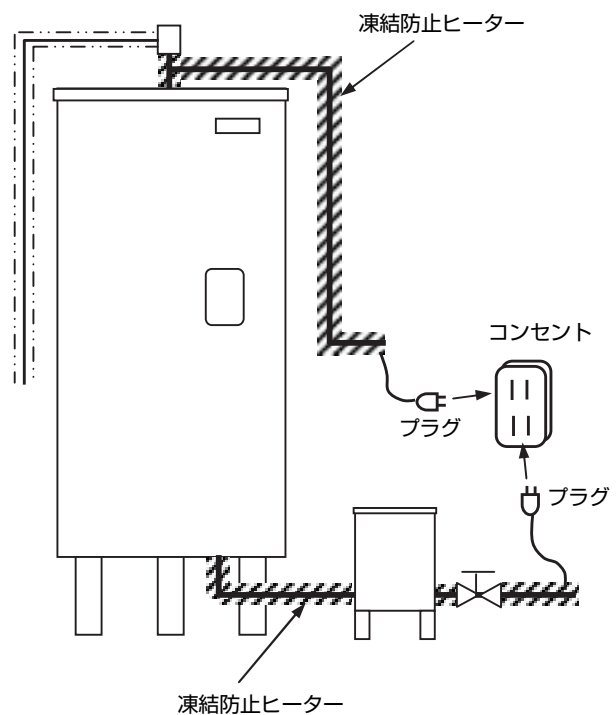
凍結防止ヒーターによる方法

- 1.凍結の恐れがある給水管および給湯管のすべてに、凍結防止ヒーターが施工されているか確認してください。
- 2.全ての凍結防止ヒーターのプラグをコンセントに差し込みます。

配管内蔵型の場合



外部配管型の場合



●凍結しない季節（冬期以外）は、安全のためコンセントからプラグを抜いてください。


蛇口から湯水を流す方法


凍結防止ヒーターの工事がされていない場合で、凍結が予想される日（-4℃以下が連続）は、蛇口から毎分100～200cc（糸を引く程度）を目安に、連続して湯水を出し続けます。ただし、水のムダとなりますので、浴槽等に貯めることをお奨めします。

水道管が凍ってしまったら…

凍ってしまった部分に、タオルや布などをかぶせて、その上からゆっくりと「ぬるま湯」をかけてください。なお、蛇口を開けてもすぐに水が出ない場合がありますが、そのような場合でも、蛇口は開けたままにせず、必ず閉め、自然に溶けるのを待ってください。
注意：熱湯を急にかけて、水道管や蛇口が破裂することがありますので、ご注意ください。

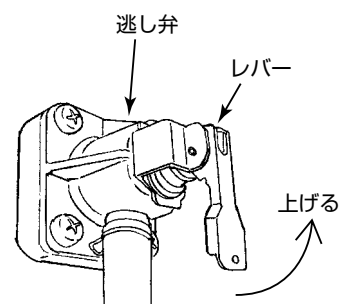
日常点検とお手入れ

| | | |
|---|-------------------------|---------------|
|  警告 | 逃し弁点検時は、逃し弁排水配管に手を触れない。 | やけどすることがあります。 |
| | 排水時はお湯に手をふれない。 | |

| | | |
|---|------------------|-----------------------------------|
|  注意 | タンク内の熱湯を直接排水しない。 | やけどすることがあります。 排水管が破損することがあります。 |
|---|------------------|-----------------------------------|

逃し弁の点検（年に2～3回）

- 逃し弁のレバーを2～3回上げ下げして確認してください。
上げたときに逃し弁の排水口から、お湯（水）が出れば正常です。
点検終了後は、レバーを下げてください。
注：配管内蔵型は、本体上部の点検窓を開けて操作します。



漏電遮断器の点検（年に2～3回）

- 電源操作窓を開け、漏電遮断器のテストボタンを押して、電源レバーが「入」から「切」になれば正常です。
なお、この操作は電源通電中（表示灯が点灯）におこなってください。

タンクのお手入れ（年に2～3回）


- 長く使用する間に、タンクの底にゴミや配管サビ等の沈殿物がたまることがあります。
次の手順で清掃をおこなってください。
 - ①温水器専用止水栓を閉じる。
 - ②給湯側逃し弁のレバーを上げる（開く）。
 - ③排水栓を開いて排水し、汚れの状態を見ます。
 - ④汚れた水が無くなった事を確認して排水栓を閉じる。
 - ⑤温水器専用止水栓を開く。
 - ⑥逃し弁排水口からお湯（水）が出てきたら逃し弁を閉じる。

本体・配管の点検（年に2～3回）

- 温水器本体や配管からの漏水、保温材の破損等がないか確認します。
特に、保温材は冬期に入る前にチェックし、異常がある場合は、据付工事店または販売店にご連絡ください。

長期間使用しないときには（タンクの水抜きをする）

- 1ヶ月以上使用しないときは、タンク内の水質が変化することがあります。
電気温水器の通電を停止し、タンク内の水を抜いてください。

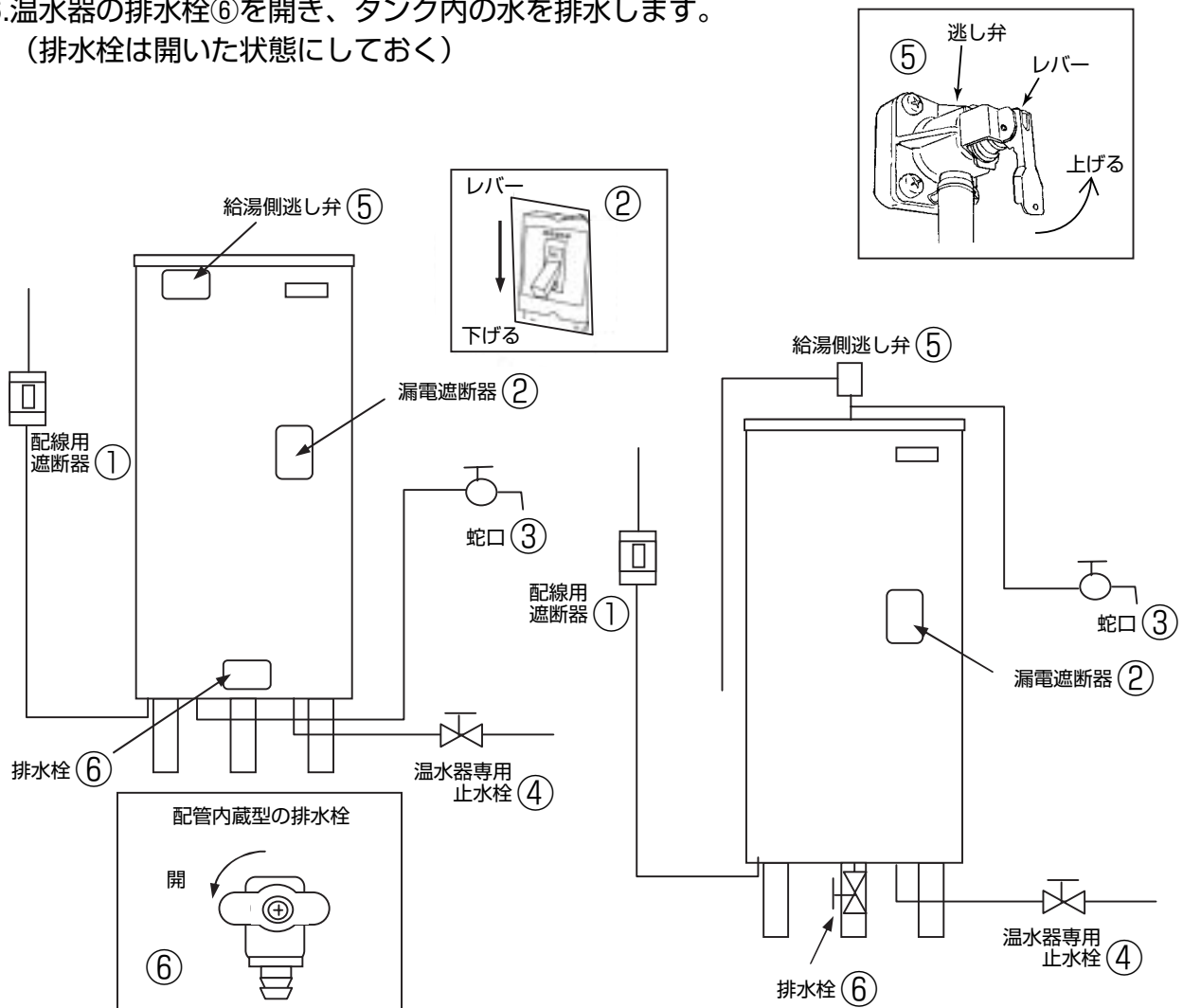
| | | |
|---|-----------------------|--------------------------|
|  注意 | 給湯・排水時は熱湯が出るおそれがあります。 | やけどに注意してください。 |
| | タンク内の熱湯を直接排水しない。 | やけどや、排水管が変形・破損することがあります。 |

排水する場合は、下記手順に従って実施してください。なお、安全のため、据付工事店または販売会社にご相談ください。

- 1.排水する前の日に、配線用遮断器①および温水器の漏電遮断器②を切ります。
なお、排水する前までに、温水器のお湯を使い切るようにしてください。
- 2.蛇口③からお湯が出なくなる（水が出る）のを確認してください。

温水器にお湯が残っている場合は、お風呂に入れるなどで使用し、タンク内が水になってから排水してください。お湯のまま排水すると、やけどや排水管が損傷することがあります。

- 3.配線用遮断器①および温水器の漏電遮断器②が確実に切れていることを確認してください。
- 4.給水側にある温水器専用止水栓④を閉じます。
- 5.給湯側逃し弁⑤のレバーを開きます。
- 6.温水器の排水栓⑥を開き、タンク内の水を排水します。
（排水栓は開いた状態にしておく）



修理を依頼される前に

こんなときは故障ではありません。

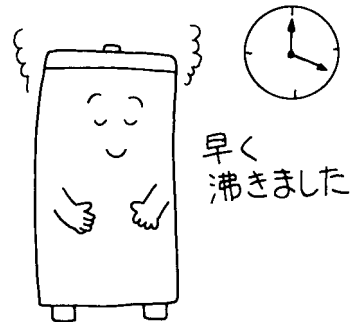
「電源」表示灯が点灯しているのに ヒーターに通電されない

マイコン型の場合、制御機能の働きにより、すぐにヒーター通電されない場合があります。（給水水温が高い場合や、沸き上げ湯温の設定が低い場合、通電時刻を遅らせるため）



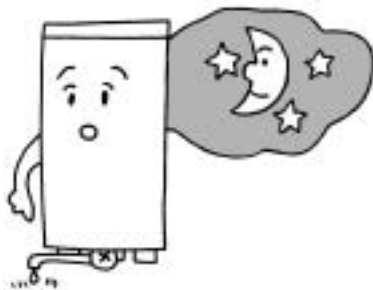
ヒーターへの通電が深夜電力の終了時刻 よりも早く切れる

前日お湯の使用量が少なく、残湯が多いと早く沸き上がる場合があります。



ヒーターへ通電中に、逃し弁からお湯 または水が出ている

水がお湯になるときは、体積が膨張しタンク内の圧力が上昇します。異常圧を防止するため、逃し弁から膨張水（タンク容量の約3%）が出ます。



最高設定湯温まで沸き上がらない

水温が低い場合、沸き上げ時間の不足により、最高湯温まで沸き上がらないことがあります。

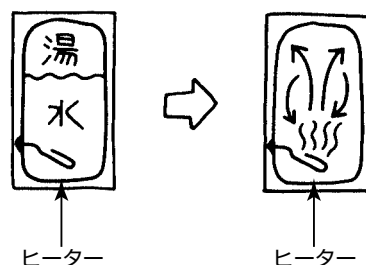


設定した湯温まで沸き上がらない

深夜電力通電時間中に、湯温設定を「高く」したり、ヒーターへ通電中にお湯を使用すると、設定した湯温まで沸き上がらないことがあります。また、沸き上がり湯温は、2~3℃前後ばらつくことがあります。

お湯が残っているはずなのに、夜遅く お湯を出すと湯温が低い

深夜電力通電時間帯（夜11時~翌朝8時）になり、ヒーターへの通電が開始されると、対流により湯と水が混ざり、湯温が下がることがあります。



“故障かな?” と思ったときは、まず次の点を調べてください。

| | | | |
|---------|-------------------------------|---------------------------------|--|
| お湯が沸かない | 200V配線用遮断器のスイッチが「切」になっていませんか | 温水器本体の漏電遮断器のスイッチが「切」になっていませんか | |
| | <p>「切」の場合は「入」にしてください。</p> | <p>「切」の場合は「入」にしてください。</p> | |
| 湯温が低い | 昼間に逃し弁の排水口よりお湯が出ていませんか | 深夜電力通電中にお湯をたくさん使用しませんでしたか | 湯温設定が低くなっていますか(マイコン型) |
| | <p>逃し弁のレバーを、数回上げ下げしてください。</p> | <p>深夜に、多量のお湯は使用しないようにしましょう。</p> | <p>寒い季節への変わり目は、湯温の設定を高くしてください。</p> |
| お湯が出ない | 断水していませんか | 温水器専用止水栓は開いていますか | 配管が凍結していませんか |
| | <p>断水が終わるまで待ってください。</p> | <p>閉じていれば開いてください。</p> | <p>とけるまで待ってください。なお、必要に応じて凍結防止対策を行ってください。</p> |

以上のことを確認しても直らない場合は、据付工事店または販売会社へご相談ください

定期点検のおすすめ（有料）

電気温水器を少しでも長くご満足して ご使用いただくために

日常の点検とお手入れを実施するとともに、据付工事店または販売会社による、定期的な点検をおすすめします。（3～4年に1度）
なお、点検費用は有料となります。

点 検 箇 所

- ・配管の漏水、保温材の状態
- ・本体、逃し弁からの漏れ
- ・減圧弁 ・逃し弁
- ・ストレーナの清掃

部品の交換について

減圧弁、逃し弁等は、弁動作部にゴミや水あかが付着したり、弁座シートが摩耗や劣化しますので、部品の交換を必要とします。

交 換 部 品

- ・減圧弁 ・逃し弁 ・パッキン類
- ・センサー類 ・ヒーター

部品交換の目安は5～6年です

なお、保証期間が過ぎると、部品代、交換費用は有料となります。

保証について

故障した場合は？

万一故障した場合には、保証書記載内容により、保証期間内は無償で修理いたしますので、据付工事店または販売会社にご連絡ください。

保証条件についての詳細は、保証書をご覧ください。

保証期間は？

温水器据付後

- ・温水器本体部品……………2年間
 - ・発熱体……………3年間
 - ・タンク溶接不良等による水漏れ……………5年間
- ただし、ヒーターパッキン等はその他部品と同様2年とします。

詳しくは、保証書をご覧ください。

修理用部品の 最低保有期間は？

この機器の補修用性能部品は製造打ち切り後最低8年間保有しております。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

保有期間が経過した後も故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、販売会社にお問い合わせください。

アフターサービスの 連絡先は？

修理・点検・その他ご相談は、据付工事店または最寄りの(株)エネルギー・ライフ&アクセスの営業所にご連絡ください。

電話番号および所在地は添付の“アフターサービス連絡先一覧表”をご覧ください。

保証期間経過後は？

保証期間終了後もお気軽にご相談ください。
なお、修理費用は有料となります。

仕 様

配管内蔵型

| | | | | | | |
|----------|----------|---------------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| タイプ | | マイコン型 | | | | スタンダード型 |
| 適用電力制度 | | 深夜電力（通電制御）※ | | | | 深夜電力 |
| 型式 | | CS-202MEC2-S | CS-302MEC2 | CS-402MEC2 | CS-502MEC2 | CS-202MBA-S |
| 設置場所 | | 屋内・屋外用 | | | | |
| タンク容量 | | 200L | 300L | 400L | 500L | 200L |
| 本体寸法(mm) | | 550×506×1919 | 600×636×2096 | 690×726×1955 | 690×636×2297 | 550×506×1919 |
| 質量(kg) | 本体 | 約53 | 約67 | 約78 | 約87 | 約53 |
| | 満水時 | 約253 | 約367 | 約478 | 約587 | 約253 |
| 定格 | 発熱体 | 単相200V 2.4kW | 単相200V 3.4kW | 単相200V 4.4kW | 単相200V 5.4kW | 単相200V 2.4kW |
| | 制御用 | 単相200V 約3W | | | | ————— |
| 沸き上げ湯温 | | 「高」(約87℃)「中」(約75℃)「低」(約60℃)3段階 | | | | 約85℃ |
| 安全装置 | | 漏電遮断器・温度過昇防止器 | | | | |
| 温度検知方式 | | サーミスタ式 | | | | バイメタル式 |
| 発熱体 | | 銅管シース式ヒーター | | | | |
| 減圧弁 | 減圧弁機能 | 設定圧力 | 80±6kPa | | | |
| | 逆止機能 | 閉止圧力 | 3kPa以下 | | | |
| | 負圧弁機能 | 開動作圧力 | -55kPa以下 | | | |
| 閉動作圧力 | | 50kPa以下 | | | | |
| 給湯側逃し弁 | 吹き始め圧力 | 97 ± $\frac{2}{4}$ kPa | | | | |
| | 吹き止り圧力 | 92kPa以上 | | | | |
| | 吸気機構の開圧力 | 0～-12kPa | | | | |
| 操作部 | 機能 | 湯温設定「高」(約87℃)「中」(約75℃)「低」(約60℃) | | | | ————— |
| | 表示 | ヒーター通電モニター表示 電源表示 | | | | ヒーター通電表示 |

※マイコン型は別売リモコン接続により、時間帯別電灯の適用を受けられます。

外部配管型

| タイプ | | マイコン型 | | | パワーアップ型 | |
|----------|-----|-------------------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 適用電力制度 | | 深夜電力（通電制御）※ | | | 第2深夜電力 | |
| 型式 | | CS-302MEC | CS-402MEC | CS-502MEC | CS-202MPBA | CS-302MPBA |
| 設置場所 | | 屋内・屋外用 | | | | |
| タンク容量 | | 300L | 400L | 500L | 200L | 300L |
| 本体寸法(mm) | | 600×636×1911 | 690×726×1770 | 690×636×2112 | 600×636×1402 | 600×636×1911 |
| 質量(kg) | 本体 | 約59 | 約69 | 約79 | 約47 | 約59 |
| | 満水時 | 約359 | 約469 | 約579 | 約247 | 約359 |
| 定格 | 発熱体 | 単相200V 3.4kW | 単相200V 4.4kW | 単相200V 5.4kW | 単相200V 4.4kW | 単相200V 5.4kW |
| | 制御用 | 単相200V 約3W | | | ————— | |
| 沸き上げ湯温 | | 「高」(約87℃)「中」(約75℃)「低」(約60℃) 3段階 | | | 約85℃ | |
| 安全装置 | | 漏電遮断器・温度過昇防止器 | | | | |
| 温度検知方式 | | サーミスタ式 | | | バイメタル式 | |
| 発熱体 | | 銅管シース式ヒーター | | | | |
| 操作部 | 機能 | 湯温設定「高」(約87℃)「中」(約75℃) 「低」(約60℃) | | | ————— | |
| | 表示 | ヒーター通電モニター表示 電源表示 | | | ヒーター通電表示 | |

※マイコン型は別売リモコン接続により、時間帯別電灯の適用を受けられます。

| タイプ | | スタンダード型 | | | |
|----------|-----|---------------|--------------|--------------|--------------|
| 適用電力制度 | | 深夜電力 | | | |
| 型式 | | CS-202MBA | CS-302MBA | CS-402MBA | CS-502MBA |
| 設置場所 | | 屋内・屋外用 | | | |
| タンク容量 | | 200L | 300L | 400L | 500L |
| 本体寸法(mm) | | 600×636×1402 | 600×636×1911 | 690×726×1770 | 690×636×2112 |
| 質量(kg) | 本体 | 約47 | 約59 | 約69 | 約79 |
| | 満水時 | 約247 | 約359 | 約469 | 約579 |
| 定格発熱体 | | 単相200V 2.4kW | 単相200V 3.4kW | 単相200V 4.4kW | 単相200V 5.4kW |
| 沸き上げ湯温 | | 約85℃ | | | |
| 安全装置 | | 漏電遮断器・温度過昇防止器 | | | |
| 温度検知方式 | | バイメタル式 | | | |
| 発熱体 | | 銅管シース式ヒーター | | | |
| 操作部 | 機能 | ————— | | | |
| | 表示 | ヒーター通電表示 | | | |

愛情点検



★長年ご使用の温水器の点検を！

●この製品の補修用性能部品の最低保有期間は、
製造打ち切り後8年です。

こんな症状は
ありませんか

- 設置場所が濡れている。
- お湯が早くなる。
- 時々漏電遮断器がはたらく。
- その他の異常や故障がある。



ご使用中止

故障や事故防止のため、200V配線
遮断器を切り温水器専用止水栓を閉
じてから、据付工事店に点検・修理
(有料)をご相談ください。



中国電機製造株式会社

本社 〒732-8564 広島市南区大州四丁目4番32号 フュージョンIP 050-5524-1355

UG000131-01